

## 平成 30 年度第 1 回山内図書館利用者フォーラム 会議録

1. 日 時 平成 30 年 9 月 5 日 (水) 14:00~15:30
2. 場 所 山内図書館集会室
3. 出席者 利用者フォーラムメンバー  
千葉代表、貞廣副代表、横溝委員、岡田委員、井上委員 (欠席)、松下委員  
宮崎委員 (欠席)、中川委員 (欠席)、徳枿委員、宮澤委員、三浦委員、加藤委員 (欠席)

### 事務局

釜田 (有隣堂本部)  
小島・村田 (三洋装備)  
古川館長、味元 (山内図書館)

## 4. 案 件

- (1) 平成 29 年度事業報告
- (2) ご意見・ご要望
- (3) その他

## 5. 概要

### (1)平成 29 年度の事業報告 (古川館長)

パワーポイントを用いて、平成 29 年度に山内図書館が行った事業について説明。

平成 29 年度は開館 40 周年にあたり、記念事業も幾つか開催した。

#### ①やまちゃんのお誕生日会 4月

記念事業の一つとして開催。やまちゃんのお誕生日を記念して、特別おはなし会を開く。オープニングではやまちゃんシールを詰めた手作りのくす玉を開くなどの演出を行う。さらに、年齢別に読書の福袋を用意して図書の貸出を行ったほか、特別バージョンのやまちゃんシールや読書ノートをプレゼントするなどした。

#### ②拡大版 あざみ野ブックカフェ 5月

記念事業の一つとして、通常の「あざみ野ブックカフェ」の拡大版として開催。

「わたしたちの 40 年」と題して、井上ゆりさん (作家) と小島潔さん (岩波書店編集者)

のお二人に、忘れえぬ出会いについて対談いただく。

③展示「この街の記憶」 6～7月

記念事業の一つとして企画。青葉区の移り変わりを写真で紹介。ひろたりあんさんにもご協力をいただく。

④講演会「大山信仰の諸相と大山道」 5月

大山信仰の研究者・川島敏郎氏による講演会を開催。学術的で硬質な内容であったが、参加者は歴史に深い関心を持つ人が多く、質疑応答の際にも、内容に関する深い質問が多くなされた。

⑤開館40周年記念 山内図書館館内ツアー 10月

10月18日に開催。図書館内を案内、普段は入室できない書庫なども見学いただき、好評を得た。

⑥開館40周年記念 「わたしの1冊」 9月～11月

図書館職員、スタッフ、ボランティアの方などに、お気に入りの本を手にして写真におさまってもらい、その写真を展示コーナーに掲示。前期、後期に分け、80人が登場し、本を紹介した。

⑦なつのおはなし祭り 8月

山内図書館の事業の柱に育った夏の恒例行事。平成28年度から2日間に分けて開催。29年度は警報がでるような悪天候に見舞われ例年より参加者は少なかったが、のべ800人ほどが訪れた。

⑧冊子「青葉区読書ガイド 本と出会える場所」の作成

青葉区内の図書貸出施設を紹介するガイドブック（A5判、16ページ、オールカラー）を作成し、山内図書館、青葉区役所で配布した。

⑨ビブリオバトルの普及

引き続きビブリオバトルの普及に努めた。山内図書館、都筑図書館、港北図書館、緑図書館、北部教育事務所が協力して、教職員を対象にビブリオバトルの研修会を行った。ほか、青葉区の小学校図書館教育研究会に講師を派遣、また緑区の研究会からも声がかかり、応援に行くなどした。12月には、「ビブリオバトル×本棚編集ワークショップ」を開催。「あたたまる」をテーマにビブリオバトルを行うとともに、関連する本を集めて、本を紹介した。

⑩岸本葉子講演会「ひとりを楽しむ人になる」2月

エッセイスト・岸本葉子氏に句作の楽しみなど、ひとりの時間の楽しみ方についてお話をいただいた。

⑪牛込の獅子舞見学 10月

例年行っている青葉区に伝わる郷土芸能、牛込の獅子舞を見学。

⑫映画「MARCH」上映会&トークイベント 5月

東大日本大震災復興支援ドキュメンタリー映画を上演。被災地で活動する中学生のマーチングバンドの姿を追ったもの。映画終了後、監督とプロデューサーによるトークショーを開催した。

⑬雑誌コーナーのリニューアル

大きな黒いソファ調の椅子を整理し、アプリコット色のイスを補充した。席数が少し増え、また、イスの色が明るくなったため、コーナーも明るい印象になった。

⑭駐車場の管理

平成29年9月1日から、利用する施設（山内図書館または山内地区センター）で駐車券を発行し、その券を車に掲示した上で駐車場を利用してもらうよう運用方法を変更。目的外の駐車は減少傾向にある。

⑮ティーンズコーナーの刷新

近隣の元石川高校の生徒に協力をしてもらい、壁面のディスプレイを担当してもらっている。平成29年の9月には「文豪ストレイドッグス」の巡回展示をティーンズコーナーで行う。キャラクターの写真撮影ができたため、中高生が来館して写真を撮る姿も見られた。また、ホームページにティーンズページを新設。職員が中高生におすすめの本、読んでもらいたい本を紹介している。

(2) ご意見、ご要望

・雑誌コーナーの座席数を増やしたということだが、席の利用率はどんな感じか。

図) 空席のない状態が多い。夏は特に利用者が増えるため、通常の席では足りないので、集会室を開放して閲覧席として使ってもらっている。

・都内の図書館ではクラシック音楽や落語などのCDの貸出を行っている。横浜市の図書館でも貸出を行って欲しい。

図) 横浜市立図書館では予算の問題もあり、現在のところ CD の収集・貸出については考えていない。

・青葉区内で、区の風景や行事などを映像で記録を残している人に呼び掛け、DVD などにダビングさせてもらい郷土資料の収集を増やしてはどうだろうか。

・青葉区には郷土芸能や行事、由緒ある寺社が多い。宮本のおはやしや、すすき野御嶽神社の子ども相撲大会、神鳥（しとど）前川神社の祭り、市ヶ尾の地蔵堂の念仏法要、恩田の徳恩寺など。これらを映像で残してはどうだろうか。

・広く呼びかけアーカイブ製作委員会を立ち上げ、お祭りや郷土の風景を残すプロジェクトを立ち上げてはどうだろうか。

・オリンピックを前に「ふるさとあおばを見直そう」というような、プロジェクトを立ち上げ、ふるさとを紹介するような企画を考えてみてはどうだろうか。

・お祭り歳時記のようなものをつくってはどうか。

・青葉区の写真を広く募集し、写真展を開いてはどうだろうか。

・青葉区内の大学には、お祭りに関係ある団体（同好会）があるので、大学生たちを取り込むと何か新しいものができるのではないだろうか。

### (3) その他

次回の利用者フォーラムは2月6日(水) 14時からを予定

配付資料:会議次第